

平成29年習志野市議会第1回定例会

(会期：平成29年2月21日～3月24日)

一般質問通告表

【確定版】

習志野市議会

目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者 (所属会派)	質 問 予定時間	頁
1	3月1日(水)	宮 内 一 夫 議員 (新社会党・無所属の会)	80分	1
2		真 船 和 子 議員 (公明党)	80分	1
3		央 重 則 議員 (環境みらい)	80分	2
4		清 水 大 輔 議員 (輝く習志野をつくる会)	70分	2
5	3月2日(木)	小 川 利枝子 議員 (公明党)	70分	3
6		中 山 恭 順 議員 (環境みらい)	80分	3
7		藤 崎 ちさこ 議員 (新社会党・無所属の会)	80分	4
8		布 施 孝 一 議員 (公明党)	80分	4
9	3月3日(金)	佐 野 正 人 議員 (民意と歩む会)	80分	5
10		清 水 晴 一 議員 (公明党)	80分	5
11		鮎 川 由 美 議員 (真政会)	60分	6
12		市 角 雄 幸 議員 (環境みらい)	60分	6
13	3月6日(月)	田 中 真太郎 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	7
14		飯 生 喜 正 議員 (輝く習志野をつくる会)	60分	7
15		相 原 和 幸 議員 (輝く習志野をつくる会)	60分	8
16		関 根 洋 幸 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	8
17	3月7日(火)	立 崎 誠 一 議員 (民意と歩む会)	80分	9
18		谷 岡 隆 議員 (日本共産党)	80分	9
19		荒 原 ちえみ 議員 (日本共産党)	80分	10
20		木 村 孝 議員 (民意と歩む会)	80分	10
21	3月8日(水)	入 沢 俊 行 議員 (日本共産党)	80分	11
22		平 川 博 文 議員 (都市政策研究会)	80分	12
23		佐々木 秀 一 議員 (真政会)	80分	13

○ 宮 内 一 夫 議 員

- 1 障がい者枠採用の職員解雇問題について
- 2 食の安全について
- 3 いわゆるマイナンバーの扱いについて
- 4 大久保地区公共施設再生計画について
- 5 交差点の信号設置について

○ 真 船 和 子 議 員

- 1 子育て支援について
 - (1) 平成29年度における子ども、子育て支援策の具体的な取り組みについて
- 2 選挙事務について
 - (1) 千葉県知事選挙における投票所及び投票区について
 - (2) 投票所及び投票区に係る将来構想について
- 3 肝炎ウイルス対策について
 - (1) ウイルス検診の個別勧奨推進について
- 4 地域課題について
 - (1) イトーヨーカドー東習志野店閉店に伴う、地域要望への対応について

○ 央 重 則 議員

- 1 障がい者枠採用職員の解雇問題について
- 2 障がい福祉問題について
 - (1) 総合福祉センター整備について
 - (2) 福祉・障がい業務に携わる職員の配置について
- 3 教育問題について
 - (1) 教員の勤務実態について
 - (2) 卒業式に出席できない児童・生徒について
- 4 環境問題について
 - (1) 習志野市の環境行政について

○ 清 水 大 輔 議員

- 1 消防行政について
 - (1) 狹隘地区の対策について
- 2 防災について
 - (1) 避難訓練の多様化について
 - (2) ペット防災、市のかかわり方について
- 3 地域問題について
 - (1) 大久保地区公共施設再生計画について

○ 小 川 利枝子 議員

1 学校教育について

- (1) 谷津・奏の杜地域における児童・生徒増への対応について
- (2) 特別支援教育の充実について

○ 中 山 恭 順 議員

1 平成29年度予算について

- (1) 要求段階の約40億円超過から、どのように編成したのか

2 貧困家庭・ひとり親家庭などの子どもをサポートする政策について

- (1) 29年度の主な取り組みについて

3 過去の質問と地域の声

- (1) 国道357号秋津交差点の横断歩道設置について
- (2) 秋津緩衝緑地帯への自転車乗り入れについて

○ 藤 崎 ち さ こ 議 員

- 1 放課後児童会の民間委託開始前の進捗について
- 2 子ども食堂の活動と問題について
- 3 女性の活躍する社会への取り組みについて
- 4 習志野市の消防体制について
 - (1) 消防の現状
 - (2) 消防署等施設の再生計画について

○ 布 施 孝 一 議 員

- 1 読書活動について
 - (1) 習志野市子どもの読書活動推進計画について
- 2 空き家対策について
 - (1) 空家等対策計画について
- 3 雇用対策について
 - (1) ふるさとハローワークについて
- 4 交通安全対策について
 - (1) 自転車安全教室について
- 5 障がい福祉について
 - (1) ひきこもりサポーター派遣事業について

○ 佐野正人 議員

- 1 行政手続の窓口一本化
 - (1) ワンストップサービスの導入について
- 2 性的少数者の方々に対する取り組み
 - (1) 同性パートナーシップ証明書の発行について
- 3 学校給食の無償化
 - (1) 給食費補助事業について
- 4 飼い主のいない猫との共生
 - (1) 助成金の今年度の実績と来年度の取り組みについて
- 5 これまでの一般質問の進捗
 - (1) コンビニ交付の検討状況について
 - (2) ペイジー口座振替受付サービスの検討状況について
 - (3) JR津田沼駅南口の路上喫煙について

○ 清水晴一 議員

- 1 「持続可能な開発目標（SDGs）」について
 - (1) SDGsへの本市の取り組みについて
- 2 無電柱化について
 - (1) 無電柱化への本市の取り組みについて
- 3 民生委員について
 - (1) 民生委員協力員制度の導入について
- 4 公共施設再生について
 - (1) 大久保地区公共施設再生事業の進捗について
- 5 地域問題について
 - (1) 五中付近の交差点の交通安全対策について

○ 鮎川由美議員

1 教育行政について

(1) 小学校の学習指導要領改訂について

2 総合福祉ゾーン再整備事業について

(1) 障がい者用グループホーム・ショートステイについて

① 進捗状況

3 選挙事務

(1) 高校生の従事について

(2) 投票事務従事者及び選挙人への啓発について

○ 市角雄幸議員

1 大久保地区公共施設再生事業、PFI事業について

(1) 事業者選定に至る経過について

2 公共下水道事業の公営企業会計への移行について

(1) 移行に伴う資産評価について

(2) 移行後の減価償却費について

(3) 移行後の下水道使用料について

3 空き家対策について

(1) 利活用・除却に係る支援制度について

○ 田 中 真太郎 議員

1 都市政策について

(1) 空き家等政策について

- ① 住生活基本計画について
- ② 本市の空き家の現状について
- ③ 老朽化マンションについて

○ 飯 生 喜 正 議員

1 都市計画道路3・3・1号東習志野実籾線等について

- (1) 千葉都市計画道路3・3・15号美浜長作町線について
- (2) 千葉市が推進する主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線について

2 主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線について

- (1) 電線共同溝の整備について
- (2) 横断歩道の設置について

3 都市計画道路の現状について

- (1) 都市計画道路の必要性について

4 ふるさと納税について

- (1) ふるさと納税による寄附金・控除額について

○ 相 原 和 幸 議 員

- 1 習志野文化ホールについて
 - (1) 大規模改修工事について
- 2 習志野市こどもセンターについて
 - (1) リニューアルオープン後の利用状況について
- 3 特定健康診査、がん検診受診率について
 - (1) 受診率の推移及び今後の取り組みについて

○ 関 根 洋 幸 議 員

- 1 認知症について
 - (1) 本市における取り組みと今後の課題
- 2 消防行政について
 - (1) 新消防庁舎建設の概要

○ 立 崎 誠 一 議員

- 1 「区画整理事業」における問題点について
 - (1) 一中用地の買収について
 - (2) 1ヘクタールの市有地を公園用地に無償提供した問題について
 - (3) 「区画整理事業」につぎ込んだ税金99億円の問題について
- 2 「資源回収協同組合」の問題について
- 3 職員の解雇問題について

○ 谷 岡 隆 議員

- 1 高層マンションの大規模災害時の対策について
- 2 保育所の待機児童の解消のための取り組みについて
- 3 運動部活動の活動時間や休養日に関する文部科学省通知への対応について
- 4 ガードレールのゴム製袖ビームや反射板の劣化や脱落について
- 5 マルエツ大久保駅前店跡など、市道00-009号線沿いの大規模な建設・解体工事の工事車両等の安全対策について
- 6 条件付採用職員の分限免職（解雇）の問題について
 - (1) 勤務実績報告書について
 - (2) 職務遂行能力の評価と改善可能性について

○ 荒 原 ち え み 議 員

1 就学援助制度について

- (1) 準要保護世帯の新中学1年生の入学学用品費を3月までに支給することについて

2 国民健康保険について

- (1) 子どもの医療費に対する減額調整措置の廃止について
(2) 都道府県化のその後の進展について

3 魅力ある農業について

- (1) 農家と農地を守る農業政策について
(2) 市産市消による食育について

4 介護保険制度について

- (1) 新しい総合事業について
(2) 市民が、必要になったとき、必要な介護ケアをきちんと使える制度について

5 地域問題について

- (1) 実叡交差点の交通渋滞の改善について

6 より多くの市民へのお知らせについて

○ 木 村 孝 議 員

1 子育て支援

- (1) 保育所の待機児童ゼロについて
(2) 子どもの貧困対策について

2 仕事と生活の調和について

3 東京オリンピック・パラリンピック

- (1) 「幕張メッセ」開催にて、本市の経済波及効果について
(2) 津田沼駅～幕張メッセを結ぶシャトルバスについて

○ 入 沢 俊 行 議 員

- 1 自衛隊習志野駐屯地・演習場の米軍使用について
- 2 小中学校の普通教室へのエアコン設置について
- 3 市役所跡地の活用について
- 4 大久保地区公共施設再生計画について
- 5 菊田川の河川改良について
- 6 道路、公園等の震災復旧について

○ 平 川 博 文 議 員

1 市長の政治姿勢について

- (1) 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いている。なぜ、習志野市だけが、午前4時過ぎまでの異状な開票作業になったのか。立会人の事情聴取をすれば、極端なおくれの原因究明につながる。金子光雄選挙管理委員会委員長は、JR津田沼駅前開発の利害関係者ではないのか
- (2) 88億円規模の新庁舎建設より、地震被害住宅の救済を要求してきた。3・11後の習志野市内の地震被害住宅は、6年目を迎えるのに、放置状態にある。今後、どうなるのか
- (3) 荒木勇前市長と前市長後援会が私物化しているJR津田沼駅南口特定土地区画整理事業について
 - ① JR津田沼駅南口開発区域で強引な強制執行を受けた79歳女性地権者（当時）の家族から荒木勇前市長などに対して平成25年7月24日、損害賠償請求、国家賠償請求訴訟が提起されている。新たに、賦課金問題も表面化している。事業の清算ができていない。平成9年9月29日に暴力団関係者から買い取らされた3,000坪のJR津田沼駅南口の31億円の土地代金も支払利息で雪だるま化している。JR津田沼駅前開発を考える
 - ② JR津田沼駅南口都市開発に伴う谷津小学校などの受け入れ態勢について、平成25年10月27日、TBS噂の！東京マガジンというTV報道で、宮本泰介市長は、猛省していると釈明してきた。学校施設の土地・建物が極端に不足している。平成28年12月市議会で、5年後の平成33年3月には、420人の小学生がバス通学となる。なぜ、こうなるのか
- (4) JR津田沼駅南口・徒歩5分の2,345坪のモリシア裏、習志野文化ホール駐車場などの土地売却は、荒木前市長による公有地の終わりのない私物化ではないのか
 - ① JR津田沼駅前の44階建て超高層マンション750戸計画が、突然、プラス9戸の759戸の収益物件に変更されている。平均価格帯も不明。市有財産売却にもかかわらず、展望施設など、市民を楽しませる配慮もない。JR津田沼駅前優良公有地売却の問題点を考える
- (5) 平成23年11月7日、荒木勇前市長の平成9年当時のJR津田沼駅南口26億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。不起訴処分となった。あの3,000坪の土地は、最後は誰の所有となったのか。なぜ、繰り返し隠そうとするのか。最近、この暴力団関係者が、町内谷津3丁目に住んでいることがわかった。習志野市は、どうなっているのか
- (6) 秋津香澄住民を無視した競艇のボートピア習志野の「営業の縮小と撤退」を求める
- (7) 代表監査委員・開発公社理事長・企業管理者に答弁を求める。弁護士の近藤一夫前代表監査委員は、荒木前市長による平成9年当時の26億円の土地取引に関する短期借入金の

重大な問題点を監査してこなかった。後任の木村龍次弁護士も長期借入金から発生している支払利息の雪だるま化について深刻な問題点を監査報告をしていない。習志野市と財団法人習志野市開発公社は、45億円を具体的にどう使ったのか、使途不明金になっている

(8) 障がい者雇用問題は、その後どうなっているのか

○ 佐々木 秀 一 議員

1 ふるさと納税について

- (1) これまでの取り組みについて
- (2) 今後の計画について

2 国勢調査について

- (1) これまでの取り組みと今後の計画について

3 図書館について

- (1) これまでの取り組みについて
- (2) 今後の計画について

4 教育予算について

- (1) 小中学校の学校施設の維持管理などの経費は本来、市の予算で対応すべきものである。
このような中で、喫緊の課題である学校トイレの環境改善はどのように対応していこうとしているのか

① これまでの取り組みと今後の計画について

5 空き家対策について

- (1) これまでの取り組みについて
- (2) 今後の計画について

6 企業局が実施している濁り水対策について

- (1) これまでの取り組みと今後の計画について